

令和 3・4 年 度  
施策評価実施報告書

令和 5 年 9 月  
千 代 田 区



# 目次

1 千代田区の行政評価制度について.....	1
(1)千代田区の行政評価制度の概要.....	1
(2)施策評価(令和3、4年度)の概要.....	1
(3)一次評価の実施(令和3年度).....	3
(4)二次評価の実施(令和4年度).....	4
2 一次評価結果 .....	5
3 二次評価結果 .....	87
参考資料.....	97
1 千代田区行政評価実施要綱.....	98
2 千代田区行政評価委員会設置要綱.....	100
3 在住区民アンケート概要 .....	102
4 昼間区民アンケート概要 .....	120



# 1 千代田区の行政評価制度について

## (1)千代田区の行政評価制度の概要

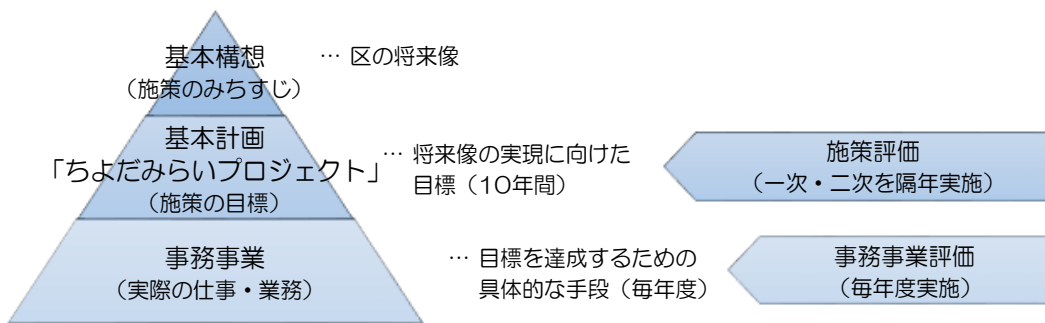
行政評価制度とは、行政の活動を一定の目的、基準、視点に沿って客観的に評価・検証し、その結果を行政活動の改善に結び付ける仕組みである。

平成 27 年度、ちよだみらいプロジェクト(以下、みらいプロジェクト)の策定にあわせ、進捗状況や課題、成果等について、区民への説明責任を果たせるよう、行政評価制度の再構築を行った。評価の種類として事務事業評価と施策評価を定め、短期的な評価(事務事業評価)と中長期的な評価(施策評価)を並行して実施することとした。

事務事業評価については、各年度の予算・決算と連動させることができるよう「主要施策の成果」において、主な事務事業の事務実績や予算執行率等から事業所管部・課が課題の分析(評価)を行い、次年度予算への対応を明示し、その内容を基に予算の編成を行うこととしている。

施策評価については、事務事業評価の結果も踏まえながら、みらいプロジェクトで掲げる37の施策が、めざすべき10年後の姿に向けてどの程度進んでいるかを、2カ年を1サイクルとして、区の自己評価である一次評価を1年目に、第三者の視点を加えた二次評価を2年目に実施する仕組みとしている。

### 千代田区の計画体系と評価制度



## (2)施策評価(令和3、4年度)の概要

新たな基本構想である千代田区第4次基本構想(以下、第4次基本構想)の策定に伴う、みらいプロジェクトの終了にあたり、みらいプロジェクトに掲げた施策の振り返りを行い、今後の行政運営に活かしていくため施策評価を実施した。

令和3年度は、37 の施策全てを対象として、①区民アンケート結果や社会情勢の変化、区民ニーズ等を踏まえた「施策の目標」に関する評価と、②各施策の「めざすべき10年後の姿」の達成状況という観点から、内部評価を実施した。

令和4年度は、第4次基本構想の策定に向けた検討にあたり、区民から多様な意見を募るため設置された千代田区基本構想懇談会(以下、基本構想懇談会)にて、みらいプロジェクトに掲げた施策のうち、3施策について振り返りを実施した。また、行政評価委員会を立ち上げ、基本構想懇談会での区民からの施策に対する意見等を踏まえながら、みらいプロジェクトの振り返りを実施した。さらに、これまでの区の行政評価を振り返り、今後の行政評価の構築にあたっての留意点についても確認し合った。

なお、令和元年度に見直したみらいプロジェクトを、令和2年度からの区の地方版総合戦略としてみなすものとしており、本施策評価は地方版総合戦略の振り返りを兼ねるものとする。

### 施策評価のスケジュール

	平成				令和			
	27	28	29	30	元	2	3	4
基本計画	平成27年度～令和6年度(10年間)							
施策評価								

※第4次基本構想の策定に伴い、令和4年度末でみらいプロジェクト終了

### (3)一次評価の実施(令和3年度)

#### ①在住・昼間区民アンケート調査

施策評価の実施にあたり、区民世論を踏まえながら施策の評価を行うため、以下のとおりアンケートを実施した。(結果概要は巻末参考資料参照)

#### 在住区民アンケート実施概要

調査項目	・回答者の属性 ・区政に対する満足度、重要度 ・区の将来像に関すること
調査方法	・郵送調査法、Web 調査法
抽出条件	・千代田区在住の満 18 歳以上の男女の内、令和4年1月 19 日現在の住民基本台帳から、4000 名を居住地区、年齢別に層化したのちに無作為抽出。
調査時期	・令和4年1月 21 日(金)～令和4年2月9日(水)
回収状況	・標本数:4,000 ・有効回答数:1,300 (有効回収率:32.5%)

#### 昼間区民アンケート実施概要

調査項目	・回答者の属性 ・区政に対する満足度、重要度 ※みらいプロジェクトに掲げる 37 の「施策の目標」のうち、昼間区民に関わる施策の目標のみを対象 ・区の将来像に関すること
調査方法	・Web 調査法
抽出条件	・回答者 1,000 名 ・千代田区在勤・在学者のインターネットアンケートモニター
調査時期	・令和4年1月 21 日(金)～令和4年1月 24 日(月)

#### ②所管部における評価

##### ○ 対象施策

令和3年度、区の自己評価として、みらいプロジェクトのすべての施策を対象に、評価を実施した。

##### ○ 評価の視点

在住・昼間区民アンケートの調査結果や社会情勢の変化、区民ニーズ等を踏まえ、みらいプロジェクトの施策の目標の方向性について評価を行った。さらに、みらいプロジェクトで掲げた「めざすべき 10 年後の姿」について、指標(※)等を踏まえながら、達成状況を分析した。

※令和元年度のみらいプロジェクトの見直し時に例示した、施策の目標の進捗を補完するためのデータについては、実際に数値が取得できたものを本報告書に掲載し評価の視点に加える。

#### (4)二次評価の実施(令和4年度)

##### 行政評価委員会の設置及び実施

令和4年度は、第4次基本構想の策定に向けた検討にあたり、区民から多様な意見を募るため設置された基本構想懇談会や、区に関係する様々な団体関係者へのヒアリングの場を通じ、区の実施に対し区民等から様々なご意見を頂戴した。

区民等からの様々な意見を踏まえながら、基本計画(みらいプロジェクト)の振り返りを行い、今後の行政運営において留意すべき視点等について、第三者の視点から意見をいただくことを目的に、行政評価委員会を設置した。

行政評価委員会は、基本構想懇談会での区民等の意見や第4次基本構想の下での行政運営の体系を踏まえて評価することを考慮し、基本構想懇談会の会長及び副会長の2名を委嘱した。

##### 行政評価委員会名簿

職名	氏名	所属等
委員長	牛山 久仁彦	明治大学政治経済学部教授
副委員長	藤井 千恵子	元国土館大学体育学部教授/ 元千代田区教育委員会指導主事

##### 行政評価委員会概要

日時	令和5年3月 20 日(月) 午後2時～
議題	(1)みらいプロジェクトの振り返り ・基本構想懇談会や団体関係者ヒアリングからの意見を踏まえた みらいプロジェクトの振り返り ・今後の行政運営における中長期的に留意すべき視点について (2)これまでの行政評価の振り返り ・現行政評価の振り返り ・第4次基本構想の下での行政評価において留意すべき視点につ いて
評価方法	委員によるディスカッション形式